

# 平成26年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

## 1. 基本情報

産業・観光施設(産業会館・だんじり会館・まちづくりの館・岸和田城・二の丸広場観光交流センター)

施設名	岸和田市二の丸広場観光交流センター
所在地	岸和田市岸城町7番22号
指定管理者名	株式会社 本家さぬきや
公募/非公募の別	公募
指定管理期間	10年
指定管理料	なし
施設所管課名	産業振興部観光課

## 2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	第三者機関による食材の期限管理、施設衛生管理等の定期点検を実施している。危機管理対策室を本部に設置し、その指導並びに組織に基づき防災、防犯、食中毒などに関わる緊急時対策を行うなど、法令遵守の取り組みを行っている。 また、管理運営状況の把握のため、本市との間で定期的に会議を開催している。
運営業務の実施状況	本来事業として、観光施設のパンフレットやまち歩き用のイラストマップ、文化財情報をまとめたリーフレット等を配架し、歴史・文化・観光等の情報発信を行っている。 また、自主事業として、ピアノやジャズの演奏会を開催するなどして、市民や観光客等へ交流促進の場を提供している。 飲食提供において、地元の食材を季節ごとに採り入れたメニューを創作したり、物産スペースにおいて、「岸和田ブランド」をはじめとする物産を展示・販売することにより、地元特産品のPRを行っている。 誘客事業としては、直営ホテルとの連携によるインバウンド観光客等の誘致や、岸和田城挙式とのタイアップを行っている。 また、市等が実施するイベント時に、物産販売や朝市の開催、料理体験などを行い、利用者拡大に取り組んでいる。
施設の利用状況	利用者数推移(3カ年分記入してください。) 平成24年5月28日開館 平成24年度 飲食利用者: 41,573人 物販レジ数: 1,035人 演奏会利用者: 1,110人 プライダル利用者: 44人 平成25年度 飲食利用者: 26,388人 物販レジ数: 987人 演奏会利用者: 3,162人 プライダル利用者: 113人 平成26年度 飲食利用者: 25,983人 物販レジ数: 842人 演奏会利用者: 3,972人 プライダル利用者: 214人
	入場料収入等推移(3カ年分記入してください。) 平成24年度 飲食提供: 80,478,025円 物販: 1,113,267円 平成25年度 飲食提供: 64,575,746円 物販: 1,017,955円 平成26年度 飲食提供: 54,078,835円 物販: 865,752円
	上記推移の理由等
	飲食利用者数の落ち込みによる売上げの減少が顕著である。 積極的な事業展開や情報発信を行うことにより、観光交流センターとしての認知度の向上を図り、利用者の確保に取り組む必要がある。

## 3. 前年度モニタリングの結果を受けての取組み状況

前年度のモニタリング結果を受けて、どのような取組みが実施されたか	観光案内人の配置や情報発信スペースにおいて各種パンフレットやリーフレット・マップ等を配架し、また物産スペースでは地元特産品を充実させることにより、本市の観光及び文化の振興を図っている。 また、交流・休憩スペースを有効活用することにより、市民や観光客等に憩いの場を提供するとともに、交流の促進につなげている。市や関係機関と連携してイベント時に朝市や物産展等を企画実施することにより、飲食提供だけでなく、観光交流センター本来の設置目的に沿った各種取り組みがなされている。 指定管理者とは、利用促進につなげるための事業展開の検討や事業収支の改善策等について、定期的に話し合う機会を設けている。
----------------------------------	---

## 4. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等
A	1 履行確認 A 法令や協定書等に遵守した管理運営が行われ、事業計画においても概ね計画どおりの取り組みがなされている。
	2 サービス水準の確認 A 観光案内人を配置するなど、一定のサービス水準は保たれている。
	3 事業収支の確認 A 飲食利用者数の減少により厳しい経営状態となっている。
	総合評価理由・意見等
	協定書や仕様書、事業計画書等に沿った適切な管理運営がなされている。 事業収支において赤字決算が続いており、指定管理業務を遂行するための抜本的な収支改善策を検討する必要がある。